

『たいよう』だより

第25号（令和5年4月27日発行）

たいようの新年度がスタートして約1か月

新年度になり、特に新1年生とその保護者の方には、慌ただしい一月であったことと思います。

職員も新入児童を迎えて、顔と名前を覚えるのに時間を要しました。新保護者の方は、まだ全員完全に顔を覚えることができず、お迎えの際に、児童にだれのお家の人と聞いたりしています。

しかし、32名の児童は緊張も取れて、元気に友達と遊び、笑顔をたくさん見せてくれます。職員も遊びに誘われたり、誘ったりして、良好な人間関係を作っています。児童の笑顔を見ると、仕事ですが、本当に楽しい気持ちで過ごさせていただいています。

32名の児童のうち、1・2年生が15名、3・4・5年生が17名となりましたので、外遊びをするときには、主に1・2年生は、やすぎこども園の第2園庭を利用し、3・4・5年生は、市役所隣の防災広場を利用するようにして、体格と体力差による事故を防止し、互いにのびのびと遊べるように配慮しています。

保護者の方から運営に対してのお気づきの点やご質問ご要望がありましたら、職員に気軽にお伝えいただくと、改善に活かすことができます。



○ 利用予定変更の場合には、必ず連絡をお願いします

学校に登校されたお子さんが、たいよう利用予定を変更されて、自宅に帰宅される場合は、必ず下校時刻15分前までに、たいように連絡願います。連絡にはLINEや留守番電話も利用できます。

学校に迎えに行った際に、昇降口前に整列しておらず、帰宅することを担当の先生も把握しておられないことから、同じクラスの子に聞き取りをして、帰宅したことが分かることがあります。

下校時刻の15分前には、担当の職員が十神小学校へ迎えに出かけますので、それまでに連絡いただくと、スムーズに下校できます。

○ 傘と帽子の忘れ物が多くなりました

雨の日に学校から傘を持って帰り、玄関前の傘立てに置いておき、帰宅時に雨がやんでいると、つい置き忘れて帰ることがあります。また、帽子もロッカーの奥に入れていたり、隣のロッカーに入れていて忘れることがあります。帰宅時に、職員も声掛けしますが、保護者の方も声掛けをお願いします。